

# 農林水産商工常任委員会資料

(平成25年5月21日)

## 項 目

- 1 日野川水系の濁水について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1ページ

企 業 局

# 日野川水系の渇水について

平成25年5月21日  
河川課  
農地・水保全課  
企業局工務課

日野川水系において、積雪量が少なかったことやまとまった降雨がないこと等により渇水の状態になっており、用水の確保やアユの遡上等への影響が懸念されることから、取水制限が開始されました。

## 1 取水制限等について

### (1) 内容

- ・発電取水者を除く全ての利水者の取水量より一律5%制限する。  
(当時期最大取水量の5ヶ年平均値を基準とする。)
- ・期間は5月17日(金)から流況が改善されるまでとする。
- ・ダム等からの放流量を増加する。(20日14時～)  
菅沢ダム(直轄管理) 2 m<sup>3</sup>/s → 最大4 m<sup>3</sup>/s  
賀祥ダム(県管理) 1.1 m<sup>3</sup>/s → 1.3 m<sup>3</sup>/s

### (2) 日野川流域の現状

- ・積雪量：平年の7割程度(大山観測所)  
平年993cm 今冬686cm
- ・降水量：平年の8割程度(茶屋観測所)  
(1~5月上旬まで) 平年560mm 今冬450mm
- ・流量：正常流量6m<sup>3</sup>/sに対し4.34m<sup>3</sup>/s  
(車尾地点 5/19現在)

※気象庁予報によると今後ともまとまった降雨が見込めない。

### (3) 取水制限に係る調整の経緯

- 5/14 日野川流域水利用協議会幹事会開催  
[事務局：日野川河川事務所]
- 5/16 同協議会開催⇒『取水制限の決定』  
(主な意見)
  - ・アユの遡上ギリギリの状況
  - ・米川用水の取水量は現在でも約7~8割
  - ・ダムからの放流を要請
- 5/20 同協議会(第2回)開催  
⇒『取水制限の継続、ダム放流量の増加を決定』

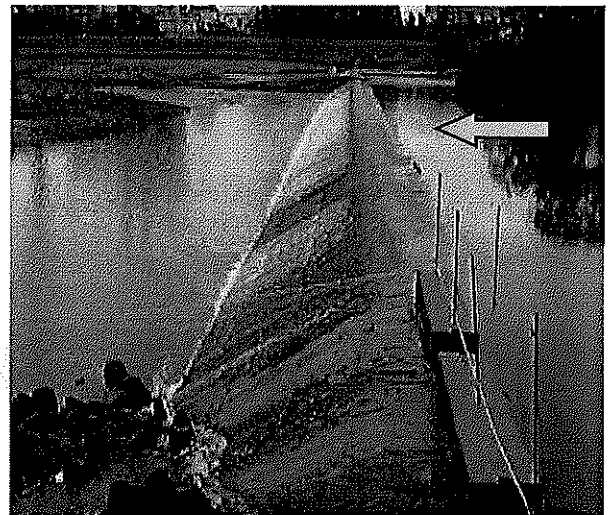
### (4) 近年の取水制限

- H17: 制限率35%、39日間
- H19: 制限率20%、45日間
- H21: 制限率20%、33日間

### (5) 現時点の取水制限の影響

- ・工業用水や上水道への大きな影響はない。
  - ・鮎の遡上も支障はない。
  - ・干拓地(彦名・弓浜工区)の調整池は80~100%の貯水量である。
  - ・田への用水は概ねまかなえている。
- ※ なお、6月上旬まで田植えが続く見込みである。

【車尾堰の状況：5月19日17時頃】



## 2 渇水への今後の対応

菅沢ダム及び賀祥ダムの貯水量をみながら、取水制限の期間延長やさらなる取水制限の強化を関係者で調整していく。

## 3 他の2水系の状況

○千代川…水位低下傾向にあるため、5月23日に「千代川流域水利用協議会幹事会」を開催し、利水関係者等から現状報告及び意見交換を行う予定。

- ・鳥取市行徳地点の流量(5/19現在) 14.76 m<sup>3</sup>/s(正常流量14 m<sup>3</sup>/s)

○天神川…現在のところ、水位低下などの状況は見られない。

- ・倉吉市小田地点の流量(5/19現在) 9.32 m<sup>3</sup>/s(正常流量 2 m<sup>3</sup>/s)